

令和7年度

東京都男性育業推進リーダー事業

奨励金のご案内

奨励金
100万円中堅・中小企業等
のみ

男性育業を推進する中堅・中小企業等を支援します！



東京都では、男性育業※を推進する中堅・中小企業等に対し、所定の取組内容を実施し、要件を満たした場合に「男性育業推進リーダー設置企業」として認定し、奨励金を支給します。

※育業について

東京都は、育児休業を取得しやすい社会の雰囲気づくりのため、育児休業の「休む」というイメージを一新する愛称を募集し、多数のご応募の中から選ばれた愛称「育業」を決定いたしました。



奨励金の概要

対象

都内に本店所在地があり、かつ、都内で事業を営んでいる中堅・中小企業等

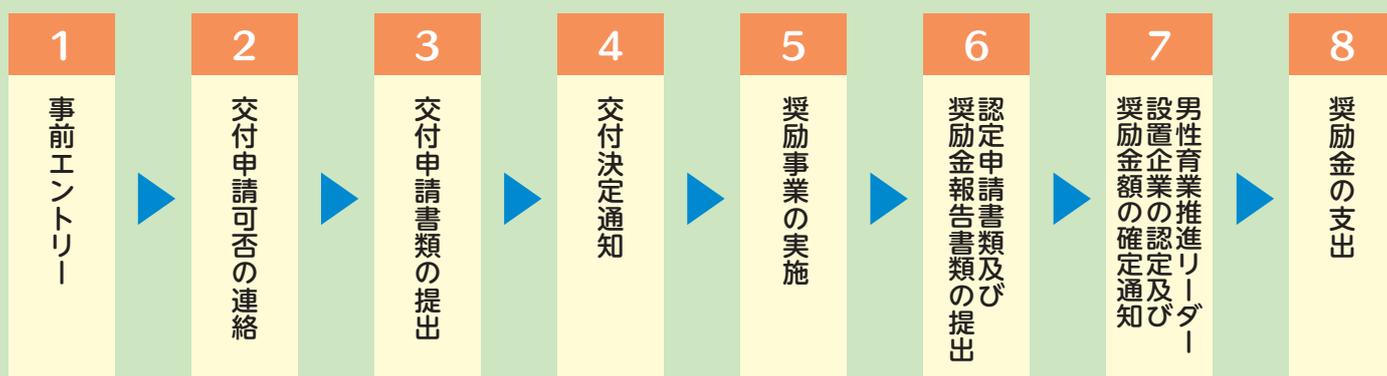
奨励金交付額(定額) 100万円

主な要件

- 常時雇用する労働者が5名以上いること。5名は雇入れ日から6か月以上継続して雇用しており、かつ、雇用保険被保険者であること。また、そのうち2名は男性であること
- 都内で事業を営んでいるグループ企業等が1社以上あること
- 直近5か年度に、同一の子につき合計30日以上の子育業をした男性労働者等が1名以上いること
- 交付申請日の直前の事業年度の男性育業取得率が79%以下であること

※その他要件あり

事業の主な流れ



スケジュール

	事前エントリー受付期間	申請書類提出期限	奨励事業実施期間	予定社数
第1回	6月2日(月) ～6月13日(金)	7月2日(水)	8月6日(水) ～11月11日(火)	30社
第2回	7月7日(月) ～7月18日(金)	8月6日(水)	9月17日(水) ～12月23日(火)	30社
第3回	9月8日(月) ～9月19日(金)	10月8日(水)	11月5日(水) ～2月17日(火)	15社

※事前エントリー受付期間は、いずれの回も開始日10時～最終日17時

※申請希望事業者は、事前エントリー受付期間内に事前エントリーを行ってください。

※先着順ではありません。予定社数を上回る場合は抽選を行います。



奨励事業の主な取組内容

詳細はTOKYOはたらくネットをご覧ください。



1 男性育業推進に向けた取組の検討
及びプロジェクトチームの設置

2 男性育業に係る現状と要望等の調査

3 男性育業取得率の目標設定及び取組計画の策定
直前の男性育業取得率をベースにして、1年間で
7%以上(3年間で計21%以上)上昇するように
目標を設定してください。

4 グループ企業等との連携・協力
グループ企業等と連携・協力して男性育業を推進してください。
グループ企業等は、「男性育業推進サポーター」を1名以上選任
してください。

5 社内研修の実施

6 取組計画等の社外公表
「男性育業推進リーダー設置企業」として認定後、
東京都のホームページでも取組を公表します。

「男性育業推進リーダー設置企業」認定制度のご案内

大企業や奨励金を利用せず認定のみ申請する企業等が、所定の取組内容を実施し、要件を満たした場合に「男性育業推進リーダー設置企業」として認定します

認定申請受付期間 令和7年6月2日(月)～令和8年2月27日(金)

募集要項・様式等、詳細はこちら

東京都産業労働局雇用就業部ホームページ「TOKYOはたらくネット」からダウンロードできます。
<https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/kaizen/ryoritsu/ikugyoleader/>



お問合せ先

はたらく女性スクエア(東京都労働相談情報センター青山事務所) 男性育業推進リーダー事業担当
電話 **03-6427-7518** (9:00～17:00、土日祝日及び12月29日～1月3日を除く)

●本事業に取り組んでいる中小企業は、東京都中小企業制度融資「女性活躍推進融資(TOKYOウィメン・ビズ・サポート)」の対象となり、信用保証料2/3補助や利率優遇を受けることができます。なお、制度融資の中小企業の定義は本事業とは異なります。詳細は、下記URLにてご確認ください。
<https://www.sangyo-rodou.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/sangyo-rodou/9-women-biz-for-r7-pdf>



●東京都では、就職の機会均等を確保するために、本人の適性と能力に基づく公正な採用選考を実施するよう事業主の皆様のご理解とご協力をお願いしています。
詳細は下記URLにてご確認ください。
<https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/kaizen/kosei/>



リサイクル適性 この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

女性活躍の輪
Women in Action

制作：令和7年5月